平成 29年 9月 17日 の台風第18号による 芹川ダム防災操作の効果について

【速報推計】

台風第18号の影響により芹川ダム流域では9月16日1時より雨が降り始め、17日18時での累計は芹川ダム流域で269mmに達しました。

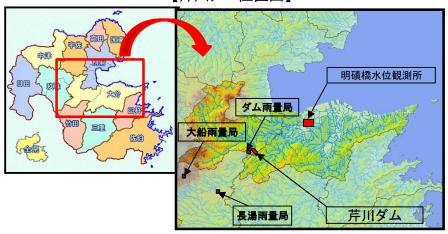
このため、芹川ダムでは 17日 11時 28分より防災操作を開始 し、17日15時20分に最大流入量 330m³/sを記録したため、芹川 ダムで165.9m³/sを貯留し、164.1m³/s放流することにより、ダム 下流の水位低減を図りました。

今回の芹川ダムの防災操作により下流大分市明磧地点では、河川水位を15cm程度低減させたものと推測されます。

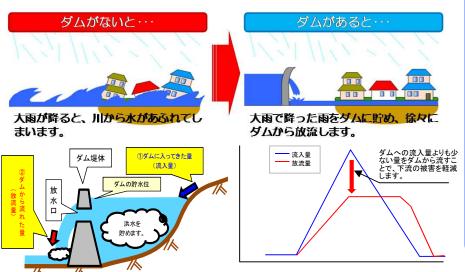


平成 29年 9月 17日 の台風第18号による 芹川ダム防災操作の効果について

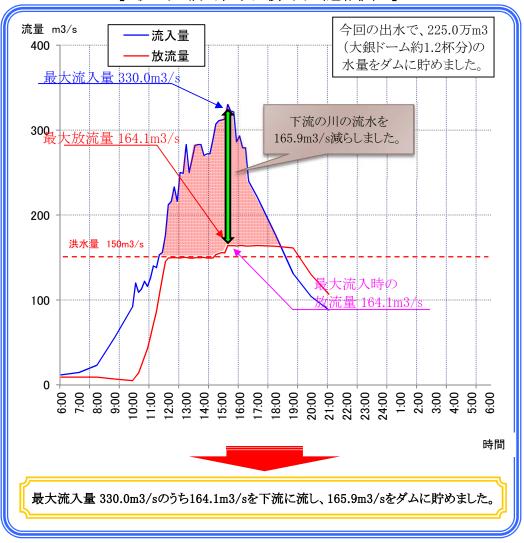
【芹川ダム位置図】



【ダムの治水効果】



【 洪 水 調 節 実 績 図 (速報値)】



平成 29年 9月 17日 の台風第18号による 芹川ダム防災操作の効果について

